



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月31日

上場会社名 株式会社ビジネスブレイン太田昭和
 コード番号 9658 URL <https://www.bbs.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 小宮 一浩
 (氏名) 上原 仁
 TEL 03-3507-1302

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,966	5.6	519	35.9	538	30.2	315	28.5
2020年3月期第1四半期	6,595	22.5	382	105.8	413	98.3	245	135.3

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 357百万円 (49.6%) 2020年3月期第1四半期 239百万円 (111.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	26.80	—
2020年3月期第1四半期	21.00	—

※当社は、2020年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度(2020年3月期)の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2021年3月期第1四半期連結累計期間の1株当たり四半期純利益は53円61銭、2020年3月期第1四半期連結累計期間の1株当たり四半期純利益は42円となります。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	17,836	10,217	55.4
2020年3月期	17,627	10,043	55.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 9,880百万円 2020年3月期 9,704百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、2020年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、2021年3月期(予想)の1株当たりの年間配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2021年3月期(予想)の1株当たりの年間配当金は60円となります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	2.8	900	△2.1	930	△5.9	550	△10.7	46.85
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	16,000,000 株	2020年3月期	16,000,000 株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	4,247,270 株	2020年3月期	4,268,530 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	11,740,640 株	2020年3月期1Q	11,663,886 株

※当社は、2020年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度(2020年3月期)の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、主として以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

- (1) 当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢
- (2) 当社グループが提供するサービスに対する需要動向

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、昨年度末に発生した新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、引き続き個人消費の低迷や雇用環境の悪化など先行き不透明な状態が続いております。

このような経済環境の中、当社グループの受注高は前年同四半期と比較し若干減少しておりますが、売上に関しては前期末の受注残高の積み上げにより前年同四半期を上回る実績を確保しております。売上総利益についても、売上高の増加に応じて前年同四半期を上回る結果となりました。販売費及び一般管理費については、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、当初予定していた投資や人材採用に向けた費用発生、セミナー開催などの営業活動に伴う費用発生が第2四半期連結会計期間以降に繰り延べられたことや、出張規制、テレワークの推奨により旅費交通費等の経費発生が抑制されたため、増員に伴う人件費増加があるにもかかわらず前年同四半期と比較し減少しております。

その結果として、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高6,966百万円（前年同四半期比5.6%増）、営業利益519百万円（前年同四半期比35.9%増）、経常利益538百万円（前年同四半期比30.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益315百万円（前年同四半期比28.5%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間において連結子会社である(株)EPコンサルティングサービスの一部事業をグローバルセキュリティエキスパート(株)へ事業譲渡しております。これに伴い、従来「マネージメントサービス(BPO)」に含まれていた該当事業を「コンサルティング・システム開発」に含めております。

また、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は変更後のセグメント区分に基づき作成しております。

[コンサルティング・システム開発事業]

コンサルティング・システム開発事業の当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高5,254百万円（前年同四半期比6.5%増）、セグメント利益421百万円（前年同四半期比57.9%増）となりました。品質向上の取り組みにより特に大型案件において利益率が向上してきており、セグメント利益の増加に貢献しております。事業別の内訳は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	売上高			セグメント利益		
	2019年 6月期	2020年 6月期	対前年同 四半期増減	2019年 6月期	2020年 6月期	対前年同 四半期増減
会計システムコンサルティング 及びシステム開発	3,168	3,401	233	288	425	137
金融業界向けシステム開発	1,325	1,196	△129	43	13	△30
情報セキュリティコンサルティ ング	295	514	219	△73	△28	45
PLM支援ソリューション	166	211	45	12	19	7
(調整)	△23	△68	△45	△3	△8	△5
セグメント計	4,931	5,254	323	267	421	154

[マネージメントサービス(BPO)事業]

マネージメントサービス(BPO)事業の当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高1,785百万円(前年同四半期比1.8%増)、セグメント利益93百万円(前年同四半期比11.1%減)となりました。事業別の内訳は次のとおりであります。

(単位:百万円)

	売上高			セグメント利益		
	2019年 6月期	2020年 6月期	対前年同 四半期増減	2019年 6月期	2020年 6月期	対前年同 四半期増減
人事給与関連アウトソーシング	731	725	△6	90	102	12
グローバル企業向けアウトソーシング	333	319	△14	△4	△33	△29
外資企業向けアウトソーシング	209	209	0	8	3	△5
オンサイトBPO	494	542	48	12	19	7
(調整)	△13	△10	3	△1	2	3
セグメント計	1,754	1,785	31	105	93	△12

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は17,836百万円となり、前連結会計年度末に比べ209百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加1,414百万円、株価上昇による投資有価証券の時価評価額の増加46百万円及びその他流動資産に含まれる前渡金が増加した一方、債権回収による受取手形及び売掛金の減少1,376百万円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計額は7,619百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円の増加となりました。その主な要因は、借入金の増加204百万円及びその他の流動負債に含まれる前受金が増加した一方、従業員への賞与支給に伴う賞与引当金の減少433百万円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計額は10,217百万円となり、前連結会計年度末に比べ174百万円増加しました。その主な要因は、利益剰余金の増加120百万円等によるものであります。

(3) 新型コロナウイルス感染症の影響について

いまだ新型コロナウイルス感染の収束時期が見通せない状況ではありますが、当社グループでは、お客様や従業員の健康・安全確保を第一としてテレワークによる業務遂行を推奨しております。一部業務上の理由からテレワークが困難な従業員については、交代出勤による出勤日数の削減や時差通勤などの感染予防対策を徹底し業務にあたっております。これらの取り組みにより、現在のところ事業活動に対して重大な影響は出ておりません。

しかしながら、コンサルティング・システム開発事業におきましては、情報セキュリティコンサルティングサービスにおいて多くの引き合いを頂いている一方で、一部の顧客において既存プロジェクトの見直しや新規プロジェクトの中止の動きが出てきているため、上期売上分の受注は概ね確保しているものの下期売上分以降の受注が全く見通せない状況にあります。また、プロジェクト利益率も低下傾向にあります。

なお、新型コロナウイルス感染症に関するリスクについて、前期末以降、大きな変化は認識しておりません。

(4) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月15日付「2020年3月期 決算短信」において公表いたしました第2四半期累計期間の連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(2020年7月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,807,627	8,221,971
受取手形及び売掛金	5,582,900	4,206,471
有価証券	300,000	300,000
仕掛品	97,484	151,375
その他	1,024,270	1,091,633
流動資産合計	13,812,281	13,971,450
固定資産		
有形固定資産	328,432	317,787
無形固定資産		
のれん	68,586	59,107
その他	491,713	471,351
無形固定資産合計	560,299	530,458
投資その他の資産		
投資有価証券	1,163,383	1,208,954
その他	1,902,928	1,944,142
貸倒引当金	△140,718	△136,718
投資その他の資産合計	2,925,593	3,016,378
固定資産合計	3,814,324	3,864,623
資産合計	17,626,605	17,836,073
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,219,207	1,255,384
1年内返済予定の長期借入金	—	32,175
未払法人税等	377,694	291,570
賞与引当金	914,784	481,688
役員賞与引当金	40,400	23,065
受注損失引当金	30,265	10,655
その他の引当金	15,244	500
その他	2,098,068	2,457,643
流動負債合計	4,695,662	4,552,680
固定負債		
長期借入金	275,740	447,340
退職給付に係る負債	2,341,208	2,351,478
従業員株式付与引当金	118,447	117,410
役員報酬BIP信託引当金	57,728	60,329
その他	94,330	89,600
固定負債合計	2,887,453	3,066,157
負債合計	7,583,115	7,618,837
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,233,490	2,233,490
資本剰余金	2,866,728	2,866,728
利益剰余金	6,137,610	6,257,341
自己株式	△1,504,828	△1,486,735
株主資本合計	9,733,000	9,870,824
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,041	42,284
退職給付に係る調整累計額	△37,514	△33,344
その他の包括利益累計額合計	△29,473	8,940
非支配株主持分	339,963	337,472
純資産合計	10,043,490	10,217,236
負債純資産合計	17,626,605	17,836,073

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	6,594,791	6,966,493
売上原価	5,255,113	5,509,913
売上総利益	1,339,678	1,456,580
販売費及び一般管理費	957,445	937,281
営業利益	382,233	519,299
営業外収益		
受取利息	5,399	5,367
受取配当金	6,814	2,897
助成金収入	13,573	1,140
貸倒引当金戻入額	-	4,000
その他	7,194	6,476
営業外収益合計	32,980	19,880
営業外費用		
支払利息	419	467
有形固定資産除去損	1,228	0
その他	410	803
営業外費用合計	2,057	1,270
経常利益	413,156	537,909
税金等調整前四半期純利益	413,156	537,909
法人税等	168,895	219,560
四半期純利益	244,261	318,349
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	244,964	314,702
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△703	3,647
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,790	34,742
退職給付に係る調整額	5,281	4,072
その他の包括利益合計	△5,509	38,814
四半期包括利益	238,752	357,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	239,461	353,115
非支配株主に係る四半期包括利益	△709	4,048

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。